

競技方法

令和元年8月9日～8月12日適用

1. 本大会は(公社)日本カーリング協会競技規則により行う。

競技方法は予選ブロックと決勝トーナメント(プレイオフ)を行い、次のとおりとする。

2. 競技方法

試合前練習

試合開始時刻30分前からレッドストーンチームが7分間練習を行い、終了後左右のLSDを行う。

続いてイエローストーンチームが7分間練習とLSDを行う。

インターン・アウトターンは異なる選手が投げること。

LSDは予選でリードからスキップまでの4選手が2投(イン、アウト)を行うこと。

リザーブの選手が出場し、LSDを行う場合は交替した選手の代わりのみとする。

予選(2ブロック)

- (1) 各ブロック総当りで行う。

- (2) 先攻後攻は、試合前練習終了後のLSDで選択する。

- (3) 試合は8エンドとする。

4エンド終了後、5分間のハーフタイムを設ける。(セルフでタイムを計ってください)

タイムアウトは行わないが、ハーフタイムにはコーチと接触できる。

- (4) 8エンド終了時に同点の場合は、サドンデスのエキストラエンドを行う。

- (5) 順位決めの手順は勝敗数に応じてランク付けをし、同率の場合は直接対決を優先し、それでも順位がつけられない場合は、予選全試合のLSD(8投)で順位を決定する。

その場合、LSDが最も悪い2投の数値を除く、6投の平均距離とする。

決勝トーナメント(プレイオフ)

- (1) 各ブロック上位2チームによる4チームでトーナメント戦とする。

準決勝の組み合わせは、Aブロック1位とBブロック2位、Bブロック1位とAブロック2位とする。

- (2) 試合前練習は30分前からレッドストーンチームから7分間。続いてイエローストーンチームが7分間、LSDは行わない。

- (3) 先攻後攻またはストーンの色決め方は、予選ブロックでのLSD(6投平均距離)が良いチームにどちらかの選択権がある。(後攻を選択した場合は、相手チームがストーンを選ぶ)

- (4) 試合は8エンドとする。

4エンド終了後、5分間のハーフタイムを設ける。(セルフでタイムを計ってください)

タイムアウトは行わないが、ハーフタイムにはコーチと接触できる。

- (5) 8エンド終了後、同点の場合は、サドンデスのエキストラエンドを行う。

3. 試合の記録

各試合には記録用紙がありますので各チームで試合結果を記入し、事務局に提出してください。

